第一回 アルゴリズム勉強会

原田 崇司†

2014年10月19日

一流の科学者でも間違えます. 原田の言うことは間違っていると思って参加して下さい.

1 The Role of Algorithms in Computing

- アルゴリズムとは何か
 - 適当に定義された(解釈の仕方が一通りしかない)計算手続き
 - ある入力から、それに対応する出力へと変換する計算ステップ
 - 適当に記述された計算問題 (computational problem) を解くツール
 - 有限性 (Finiteness), 明確性 (Difiniteness)、入力 (Input), 出力 (Output), 実効性 (Effectiveness) の五つの特徴を持つ演算 (operation) のシーケンス (Knuth の定義. というより, 多分, 一般のアルゴリズムの定義)
 - * 有限性 (Finiteness): アルゴリズムは,有限のステップで停止しなければならない.
 - * 明確性 (Difiniteness): アルゴリズムの各ステップは、正確に定義されてなければならない. 例えば、アルゴリズムのステップに、" $10 \div 0$ の商" などの定義されていない演算を用いることはできない.
 - * 入力 (Input): アルゴリズムは, 0以上の入力を持つ.
 - * 出力 (Output): アルゴリズムは, 1以上の出力を持つ.
 - * 実効性 (Effectiveness): アルゴリズムは、紙と鉛筆を用いて実際に確かめることができなければならない. 例えば、十進展開の無限列や、物理的に紙に書かれた線分の長さなどを、演算の対象とするとことはできない. また、"P = NP ならば、n = n+1 を行う" などの、未だに解けてない問題の解を利用する演算は許さない.
- どうしてアルゴリズムが必要なのか

	1 second	1 minute	1 hour	1 day	1 month	1 year	1 century
$\lg n$							
\sqrt{n}							
n	10 ⁶	6×10^7	3.6 × 10 ⁹	8.64 × 10 ¹⁰	2.59×10^{12}	9.46×10^{14}	9.46×10^{16}
$n \lg n$							
n ²							
n^3							
2 ⁿ							
n!							

[†]神奈川大学大学院 理学研究科 情報科学専攻 田中研究室